

品文社

スクラップ
SCRAP

通信



(株)品文社営業部 ☎ 03(3255)4501 FAX 03(3255)4506 FAX用注文書は別紙です
 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-12 URL <http://www.shobunsha.co.jp/> 価格表示は本体価です

懐しくて新しい70年代が疾走する!!

ぼくたちの
七〇年代

高平哲郎

1/23 両本

装幀・平野甲賀 本体1700円
 ISBN 4-7949-6602-4

幻の雑誌「ワンダーランド」をご存知ですか?—1973年8月に品文社から創刊、やがて「宝島」と誌名を変え、のちにJICC出版局(現、宝島社)へと引き継がれた雑誌づくりの現場。植草甚一、片岡義男、浅井慎平、林家三平、由利徹、赤塚不二夫、タモリ、所ジョージたちと出会い、仕事し、共に真面目に遊んだ七〇年代、おもしろくも混沌とした日々が鮮やかによみがえるサブカルチャー草創期の回想録です!

受験生の
みなさんは
「温故知新」
と覚えてっか!



なのだ!!

温故知新
前進

ふるきをたずねてまねへすめ!

おすすめの周辺本 重版中!
 『植草甚一コラージュ日記』1,2 (平凡社)
 『ワンダー 植草甚一ランド』(品文社)
 坪内祐三『一九七二』(文藝春秋)
 『面白半分』の作家たち (集英社新書)
 赤田祐一『正言構成「ポパイ」の時代』(太田出版)
 「ビックリハウス 131号」(パルコ)
 「STUDIO VOICE」04.3月号 (インファス) etc.

書店様の拡販、展開に「お役に立ちたい関連本リスト(ぼくたちの70年代)」をご用意しています。FAX注文書でお申込みください!

椅子と日本人のかたち

矢野浩一 著

'03.12/26 両本

椅子と日本人のかたち

本体1800円
 4-7949-6596-6

日本人の身体的特徴、風土、生活習慣などをふまえ、現代人に合った椅子と快適につきあうための秘訣を伝えます。

産経新聞(1/25)
 北海道新聞(2/1)
 ほか各紙絶賛紹介

恋を知た
すべての人に
贈る!?

淋しいのは

'03.12/19 両本

お前だけじゃな

析野浩一(まゆ・こういち) 著 (短歌と文)
 オオキトモユキ(絵) 本体1400円
 ISBN 4-7949-6599-0

「辞書をひき バレンタインが破産恥の隣にあると気づいている日」——人気歌人、析野浩一がその創作の軌跡をこっそり明かす…つもりがみずからの恋愛体験を告白してしまった…! リアルな短歌&エッセイと、オオキトモユキの楽しいイラストとのコラボレーション。『毎日のように手紙は来るけれど』あなた以外の人からである—— 思いの数はだけ短歌がある!



書店さま 短歌コーナーだけはもったいない面白オススメ本です。文芸一般エッセイでも置いてみて下さい!